

平成31年度 北狩野ケアセンター

小規模多機能型居宅介護

サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月8日(14:00~16:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 紅、大川(祐)、伊賀、大川(尚)、川井、小澤、平山、斉藤坂庭、片山、美千代、美幸、正田、渡辺、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	2	5	6	14

前回の改善計画	ミーティングの開催時間、主に進行する人を明確にする。 利用前に決まったこと・特に注意が必要な事項は申し送りノートに記載し全員が印をつけることで確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングを開催する時間をとることができなかった。特に重要な事については、申し送りノートに記載できたが、一部の職員以外は印鑑をおせなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		6	7	1	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	11	1		14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	11	1		14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	12	1		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者には、声をかけコミュニケーションを多くとり、本人の希望や声を大切にしよう努力しました。特に、新規利用者に対しては、不安な気持ちに笑顔で寄り添い、信頼関係が築けるようにしています。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 情報・ニーズなどの共有するためのミーティングを開催することはできず、書面で行うことが多くなかなか顔を合わせてミーティングの時間を積極的にとる事ができていない。 家族との関わりを持つことも、時間帯が合わず難しい。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ミーティングの開催時間、主に進行する人を明確にし、ミーティングの実施をする。 全員が、申し送りノートを見たら確認印をつけるよう周知徹底する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成1年11月8日(14:00~16:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 紅、大川(祐)、伊賀、大川(尚)、川井、小澤、平山、斉藤、坂庭、片山、美千代、美幸、正田、渡辺、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		6	2	6	14

前回の改善計画	ミーティングの月間計画をたてる。(何曜日に誰をするのか具体的に)
前回の改善計画に対する取組み結果	月間計画は立てているが、思うような実施はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		6	7	1	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		9	5		14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7	7		14
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		2	11	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 担当利用者の目標やしたい事については意識を持ち、把握し対応するようにしている。 毎月のケース会議ですべての利用者の目標を紙面で周知している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 担当利用者に対しての目標把握は努力しているが、それ以外の利用者に対しての意識が低い。 会話のできる利用者には、したい事の確認はできているが、発言のない方にたいしては、もっと努力が必要である。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ミーティングの月間計画をもっと具体的にたてる。
---------------	-------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成1年11月8日(14:00~16:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 紅、大川(祐)、伊賀、大川(尚)、川井、小澤、平山、齊藤、坂庭、片山、美千代、美幸、正田、渡辺、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	10	3		14

前回の改善計画	事前にフェイスシート等の情報にしっかりと目を通し、コミュニケーション(利用者・家族)を多くとることで、現在の暮らしを支える。
前回の改善計画に対する取組み結果	事前にフェイスシートから情報を得て、利用者とは多く関わり支援できていますが、家族と関われる時間を思うようにとれていません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	12	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	11	1		14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	8	2	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		12	2		14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	11	2		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者の状態・状況については常に意識を持ち申し送りノートを活用し、情報が伝わり共有できるようにしています。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「以前の暮らし方」の情報は把握しきれず、情報の共有ができていない。 利用者本位であることを忘れ、自分のペースや考えで物事を判断してしまうことがある。 業務に追われ、新規利用者の情報把握の意識がかけてしまっていることがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) フェイスシートの情報以外の事は、ケアマネ・家族から話を聞いたり、本人との会話からも情報を集め職員同士、日々のミーティングの中(アイパットの活用)で情報共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成1年11月 8日 (14:00～ 16:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 紅、大川(祐)、伊賀、大川(尚)、川井、小澤、平山、斉藤坂庭、片山、美千代、美幸、正田、渡辺、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		2	7	5	14

前回の改善計画	本人が過ごしやすいように支援していきたい 担当者会議は担当者以外でも介護士は参加するようにする。 全職員が一度自宅にあがってみる(特に担当利用者)
前回の改善計画に対する取組み結果	担当者会議に参加できる機会がなく、家にあがり利用者の生活環境をみることもなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	6	1	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		9	5		14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	9	1	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	8	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用中以外の様子も本人や家族との会話から把握できるようにし、情報共有している。 年間を通しての、地域行事にも参加し地域の方々との関わりを持つよう努力している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の民生委員や地域資源について積極的に知ろうとする努力が不足している。 家と施設での過ごし方や違う点などあまりわかっていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 担当利用者の担当者会議に参加できるよう勤務の中で計画をたて、利用者の自宅環境を見て知る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成1 年11月11日 (14:00~16:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 紅、大川(祐)、伊賀、大川(尚)、川井、小澤、平山、斉藤坂庭、片山、美千代、美幸、正田、渡辺、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		2	7	5	14

前回の改善計画	年間をとおして担当利用者の地域資源について調べたり、学ぶ時間を作る。地域包括ケアシステムについて研修会を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	自主的に調べたり勉強する事はあまりできていない。地域包括システムについての研修も実施できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		9	5		14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	8	5		14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	10	3		14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		13	1		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ニーズに合わせて柔軟な支援ができている。 継続的な観察により、体調変化に気づき対応できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 全てではないが、その方の支援より家族への支援の方が重視されている。サービス提供量も家族の強い希望を優先しまう傾向がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 年間の研修計画のなかに地域資源や、地域包括システムの研修をいれたり、外部の研修を受講する機会を作る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成1年11月11日(14:00~16:00)

6. 連携・協働

メンバー 紅、大川(祐)、伊賀、大川(尚)、川井、小澤、平山、斉藤、坂庭、片山、美千代、美幸、正田、渡辺、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	8	3		14

前回の改善計画	月に1回の会議では研修や地域の会議の出席報告をして、全職員に理解できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	会議の中で、研修報告の時間をとり担当者には報告してもらっているが、理解ができていないか不安である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	1	3	8	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	2	10	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	6	1	4	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	7	7			14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域のお祭りや作品展など積極的に参加している。地域の方々が立ち寄れるような行事を行っている。敬老会・保育園児の慰問、今年度からはこども食堂が始まり地域と関わる機会は増えている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 他のサービス機関や自治体などの会議に積極的に参加できていない。知識不足により、連携がとれない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 月に1回の会議で研修や地域の会議の報告をして、全員に理解できるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成1年11月11日(14:00～16:00)

7. 運営

メンバー 紅、大川(祐)、伊賀、大川(尚)、川井、小澤、平山、斉藤坂庭、片山、美千代、美幸、正田、渡辺、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	6	1		14

前回の改善計画	地域へ向けての広報誌を継続的に発行していく
前回の改善計画に対する取組み結果	担当者が、年間3～4回「北狩野便り」を発行し、地域の回覧板でとどけています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?		3	11	1	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		12	2		14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		10	4		14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	8	4		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 家族からの意見は申し送り等職員間で共有できている。改善策を立て実行するよう努めている。運営推進会議には利用者も出席して、出席者は発言できている。施設の活動や地域との交流は広報誌で発信し、事業所の様子をお知らせしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 業務に追われ、事業所のあり方について、意見を言うまでには至らなかった。管理者・副主任は運営推進会議に出席しているが、業務の都合により他の職員は出席できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域に向けての広報誌を継続的に発行していく。
---------------	------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成1年11月11日(14:00~16:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 紅、大川(祐)、伊賀、大川(尚)、川井、小澤、平山、斉藤坂庭、片山、美千代、美幸、正田、渡辺、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	11	2		14

前回の改善計画	
研修に参加して知識の向上に取り組む。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
知識向上のための研修には、全員ではありませんが参加している。 特に、小規模同士の交流研修には交替で積極的に参加することができた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	6		1	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	9	3	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	3	9	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	4	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 法人・施設の研修には極力全員が参加できるようにしている。 委員会の職員を中心に、リスクマネジメントへの取組みはできています。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること スキルアップのため積極的に研修に参加できていない。 研修に対する興味・知識が低いと感じる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
研修に参加して知識の向上に取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成1年11月11日(14:00~16:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 紅、大川(祐)、伊賀、大川(尚)、川井、小澤、平山、斉藤坂庭、片山、美千代、美幸、正田、渡辺、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	11	1	1	14

前回の改善計画	身体拘束・虐待等の研修に参加して「利用者本位」について各々が学ぶことができる
前回の改善計画に対する取組み結果	施設・ケース会議の中で定期的に研修を行い、身体拘束については「身体拘束0」の取組みを行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	9			14
②	虐待は行われていない	5	9			14
③	プライバシーが守られている	2	12			14
④	必要な方に成年後見制度を活用している		7	3	4	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている		12	1	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束・虐待については研修を行うなど意識を高くもっている。 プライバシーに関しても研修のなかで周知している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見人制度について勉強不足のためあまり理解できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 成年後見人制度についての研修に参加し学ぶことができる。
---------------	---

地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4		1

<p>【上記4つのチェック項目に関する意見】 ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見 スタッフのスケジュール管理が難しい中取組への積極的な姿勢が感じとれた。</p>
<p>【前回の改善計画に対して意見】 ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見 ミーティング、会議、研修等出席できなかった人の為の情報共有の方法をさらに検討する必要があると思われる。</p>
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】 ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見 それぞれの取組みについては、継続して努力しなければならない要素があり目標達成に繋がるよう工夫して下さい。</p>
<p>【「自己評価」をテーマにした自由意見】 それぞれの判断基準にばらつきがあると思いますが、個々の評価を集計することによりその事業所の全体的な成果や目標達成度を示すことが出来る。</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】
 施設内は、整理整頓されており、良好に管理されている。

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】
 事業所に入りやすい工夫は必要だが、防災や事故防止の面から不特定の人への出入りには注意を要する。また、施錠についてスタッフの目の届かない部分で利用者が施設外に出てしまう可能性もある為、兼ね合いが難しいと感じる。

【今回の改善計画】 ※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

気持ちの良い挨拶をしてくれている。

【前回の改善計画】

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

地域のイベントや行事（盆踊り、文化祭等）には例年通り参加することができ、利用者職員ともに楽しく過ごせました。

【改善計画】※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	2	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		4

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】 季節ごと外に出かける計画（お花見、遠足、初詣等）を立て実践することができた。</p>
<p>【前回の改善計画】 近所の老人にも来園してもらえるよう引き続き努力していきたい。</p>
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

運営推進会議では、利用実績や行事、ヒヤリハットなど出席者に対し毎回わかりやすい説明がされています。地域の理解や協力を得るためにも引き続き地区代表者や利用者代表等を交えた情報交換をしていただきたい。

【前回の改善計画】

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

地域での取組の参加や地域貢献のヒントを得る為に、テーマを決めて出席者（地域代表や利用者家族等）から情報から意見をいただく方法もあると思います。

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	2	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	4		1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

事業所の防災訓練は風水害・地震等は予定通り参加しています。

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

今年の台風15号・19号時の利用者避難誘導の実績等、日頃から災害時への対応の備えが出来ていると感じられる。今後も防災訓練（避難訓練）や避難計画に基づき、実際の時には的確な対応が出来る様定期的な確認作業等実施してください。

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人春風会	代表者	堀内 和憲	法人・事業所の特徴	高齢者・障害者・児童のさまざまな福祉サービスを展開しています。当事業所は H18 年に開設以来、地域の方や他の事業所・医療関係者の方々と連携を図ってきました。柔軟なサービスを利用しながら、在宅生活を支援しています。
事業所名	北狩野ケアセンター	管理者	紅 薫		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	1人	1人	1人	1人	0人	4人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの必要性を各職員が理解して、定着するように努力する。 ・申し送りの時間を有効活用できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの計画を立てましたが、意識が低くなかなか実践することができなかった。 ・申し送りの時間で自宅での様子を共有できるよう努めてきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者も決められていたが、声を出して時間を設定し、集まる事が難しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの時間と担当者を計画の中に入れ、毎日短い時間でも定着して行えるよう努力する。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘事項はなかったが、引き続き、整理整頓に努めて季節感を感じることでできる施設環境に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大掃除を行い（断舍利）いる物いらぬ物を分別し、片付けやすくし、整理整頓に努めてきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓に努めてきたが、使用した人が元の場所にもどせず物が散らかっていく状況がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おもてなしの基本として「気持ちの良い環境が良い仕事に繋がる。」と言うことを皆に浸透させる。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・牧之郷地区との関わりは定着してきているので、このまま継続していきたい。 ・利用者さんの多い地区の情報収集ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例年通り地域との関わりは積極的に行ってきた。 ・回覧板にて北狩野だよりを継続して届けることが出来た。 ・地域の方に立ち寄っていただけ的事业展開に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・牧之郷地区の情報は収集でき関わりもできているが、それ以外のご利用者の地域情報も把握していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・牧之郷地区との関わりは定着できているので継続していく。 ・他地区の情報も把握できるよう努力していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・無理のないように安全に配慮しながら、利用者さんと楽しい計画を立てて、実施できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の気持ちを聞きながら楽しんでいただけるようお花見・遠足など計画し実施することが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の家・家族がどんな人なのか・どんな環境で生活しているのか、事業所内での様子しかわからないので知りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各担当職員がご利用者の担当者会議に出席し、自宅での様子やご家族の気持ちを知る機会をつくる。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年出来なかった事例検討会を実施できるようにする。 ・現場スタッフにも発言する機会を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告に対していろいろな意見をいただき参考になった。 ・現場スタッフに発言できる機会を作る事ができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議ではどんなことを話しているのかわからない。 ・地域の民生委員さんが誰かわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現場スタッフにも会議に参加してもらい運営推進会議のメンバーを知り、発言できる機会をつくる。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の防災訓練に参加し、住民との連携を図る。 ・ご家族・または推進会議のメンバーにも施設の防災訓練に参加してもらえるように案内状をだす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の防災訓練に、利用者・職員共に参加することができた。 ・家族・推進会議メンバーに施設の防災訓練参加の案内状を出せず実施できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風情報の（レベル3）には大野のケアセンターに避難し安全に過ごすことができた。 ・月1回の防災訓練を計画通り行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の防災訓練に引き続き参加し、住民との連携を図る。 ・ご家族・推進会議のメンバーにも施設の防災訓練に参加してもらえるように案内状をだす。
----------------------------	--	--	---	---